

17年度評価項目案(身障・知的通所施設版)

	評価項目	社・援項目	標準項目	標準項目確認のポイント
4 サ ー ビ ス の 実 施	(1)個別支援計画に基づいて自立(自律)生活が営めるよう支援している		個別支援計画に基づいて支援を行っている 利用者の特性に応じて、利用者とのコミュニケーションのとり方を工夫している 自立生活に必要なさまざまな情報を提供している 必要に応じて対人関係のアドバイス等を行っている	評価項目のねらい:この項目では、立案された個別支援計画に盛り込まれている内容が、利用者の自立や自活を支援する日常場面でどのように実践され、工夫されているかを評価します 構成要素:個別支援計画に基づいた支援、利用者コミュニケーションの工夫、自立に向けた情報提供、対人関係のアドバイス等のしきみを整えているか
	(2)個別支援計画に基づいて就労等(通所構成は日中活動)に関するさまざまな支援を行っている		授産(更生・デイは日中)活動メニュー等は、利用者の希望や特性により選択できるようにしている 利用者が活動しやすい環境を整えている 利用者個々のニーズに応じたその人らしさが発揮できる活動を用意している 工賃は利用者との合意に基づいて支給している(授産のみ) 利用者の働く意欲を盛り立てる取り組みを行っている(授産のみ) 就労に向けた相談や具体的な支援を行っている(授産のみ)	評価項目のねらい:この項目では、立案された個別支援計画に盛り込まれた内容に基づき、就労(日中活動)を支援する場面でどのような実践がなされているのかを評価します 構成要素:活動メニューの選択、作業環境の整備、就労に向けた相談・支援などのしきみを整えているか
	(3)栄養のバランスを考慮した上でおいしい食事を楽しく食べられるよう工夫をしている		利用者の希望や職員の意見を反映し、バラエティーに富んだ飽きのこない食事を提供している*(小規模・デイ除く) 利用者の状態やペースに合わせて食事がとれるよう、必要な介助・見守り・声かけ等を行っている 食事時間が楽しいひとときとなるよう環境を整えている	評価項目のねらい:この項目では、栄養面や衛生面での配慮を含め、施設で提供する食事(嗜好品を含む)に関する取り組み内容を評価します 構成要素:バラエティーに富んだ献立、食事選択への取り組み、利用者状況に応じた介護など食事提供のしきみを整えているか
	(4)排泄、送迎等身の回りの支援に関しては、利用者の立場を考えてサービスを行っている		個別のタイミングに応じた排泄誘導など、利用者の状況に応じた排泄介助を行っている 送迎車の乗降は、できるだけ家から近いところで行えるよう運行している 身の回りのことは自分で行なえるよう働きかけたり、必要な支援をしている	評価項目のねらい:この項目では、利用者の状態や希望に応じた排泄や送迎、その他身の回りの支援が行われているかどうかを評価します。 構成要素:利用者状況に応じた排泄誘導、送迎など排泄・送迎等の身の回りの支援に関するしきみを整えているか
	(5)利用者の健康を維持するための支援を行なっている		健康状態に関して、利用者の相談に応じ、必要に応じて利用者や家族に説明をしている 必要に応じて、通院等に対する助言や支援を行っている 必要に応じて、利用者が自己服薬管理できるよう助言や支援を行っている* 服薬管理は誤りがないようチェック体制を整えている 利用者の体調変化(発作等の急変を含む)に速やかに対応できる体制を整えている	評価項目のねらい:この項目では、利用者の体調変化を含めて、個別状況に応じた健康維持のための支援を行っているかどうかを評価します。 構成要素:健康状態の説明、自己服薬の支援、服薬管理チェック体制、体調変化に即応できる体制整備など健康維持・増進のしきみを整えているか
	(6)利用者の自主性を尊重し、施設での生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている		行事やレクリエーションのプログラムは、利用者の特性や嗜好を考慮し、多様な体験ができるようになっている 室内は、採光、換気、清潔性など居心地のよい環境となるようにしている 日常の生活に関するきまりごとについては、利用者等の意見を参考にして見直しをしている 利用者同士が意見を言う機会があり、その意見等を施設運営に反映できるようなしきみを整えている 行事やイベントの企画・準備は利用者も参加して行なっている	評価項目のねらい:この項目では、利用者の主体性、自律性を尊重しながら、日常生活を楽しむ快適なものにするための取り組みを評価します。 構成要素:多様な体験の確保、居心地のよい環境整備、施設運営への参加の機会の確保など利用者の快適性を確保するしきみを整えているか
	(7)施設と家族等との交流・連携を図っている		家族等との交流・連携に際して、利用者本人の意思を確認し、その意向に基づいた対応をしている 利用者の日常の様子や施設(デイサービス)の状況を家族等へ知らせる手段を整えている 必要に応じて、家族間の調整や情報提供、支援等をしている	評価項目のねらい:この項目では、いかに緊密に事業者と家族との関係を構築しているのかについて評価します。 構成要素:利用者の意思を尊重した家族への対応、利用者や施設の状況報告など必要に応じた家族との連携体制を整えているか
	(8)地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている	4(1) 利用者地域とのかわりを大切にしている	地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している 必要に応じて、利用者が地域の資源を利用し、多様な体験ができるよう支援している	評価項目のねらい:この項目では、利用者が地域社会の一員として生活する機会をどのように創りだし、利用者を支援しているのかを評価します。 構成要素:地域情報の収集・提供、利用者が地域資源を利用する支援などのしきみを整えているか

17年度評価項目案(身障・知的入所施設版)

	評価項目	社・援項目	標準項目	標準項目確認のポイント
4 サー ビス の実 施	(1)個別援助計画を活かしながら、利用者に合った自立(自律)生活を送るための支援を行っている		個別支援計画に基づいて支援を行っている 利用者の特性に応じて、利用者とのコミュニケーションのとり方を工夫している 自立生活に必要なさまざまな情報をわかりやすい方法で提供している 必要に応じて対人関係のアドバイス等を行っている 日常の金銭管理については、自己管理できるよう支援をしている	評価項目のねらい:この項目では、立案された個別支援計画に盛り込まれている内容が、利用者の自立や自活を支援する日常場面でどのように実践され、工夫されているかを評価します 構成要素:個別支援計画に基づいた支援、利用者コミュニケーションの工夫、自立に向けた情報提供、対人関係のアドバイス等のしくみを整えているか
	(2)個別支援計画に基づいて日中活動(授産は就労)等に関するさまざまな支援を行っている		活動メニュー等は、利用者の希望や特性により選択できるようにしている 利用者が活動しやすい環境を整えている 利用者個々のニーズに応じたその人らしさが発揮できる活動を用意している 利用者の働く意欲を盛り立てる取り組みを行っている(授産のみ) 就労に向けた相談や具体的な支援を行っている(授産のみ)	評価項目のねらい:この項目では、立案された個別支援計画に盛り込まれた内容に基づき、就労(日中活動)を支援する場面でどのような実践がなされているのかを評価します 構成要素:活動メニューの選択、作業環境の整備、就労に向けた相談・支援などのしくみを整えているか
	(3)栄養のバランスを考慮した上でおいしい食事を楽しく食べられるよう工夫をしている		利用者の希望や職員の意見を反映し、バラエティーに富んだ飽きのこない食事を提供している 利用者が選択できる食事を提供している 利用者の状態やペースに合わせて食事がとれるよう、必要な介助・見守り・声かけ等を行っている 利用者の状態に応じた椅子・テーブルの利用や自助具の利用により、自力による食事摂取を支援している 食事時間が楽しいひとときとなるよう環境を整えている	評価項目のねらい:この項目では、栄養面や衛生面での配慮を含め、施設で提供する食事(嗜好品を含む)に関する取り組み内容を評価します 構成要素:バラエティーに富んだ献立、食事選択への取り組み、利用者状況に応じた介護など食事提供のしくみを整えているか
	(4)入浴・排泄等生活上に必要な支援を行っている		入浴介助にあたっては、利用者のベースにあわせた支援を行っている 個別のタイミングに応じた排泄誘導など、利用者の状況に応じた排泄介助を行っている 身の回りのことは自分で行なえるよう働きかけたり、必要な支援をしている 外出が困難な利用者に対しては、利用者の意向に沿って計画的に外出の機会をつくっている	評価項目のねらい:この項目では、利用者の状態や希望に応じた入浴や排泄、その他身の回りの支援が行われているかどうかを評価します。 構成要素:利用者状況に応じた入浴介助、個別のタイミングをはかった排泄誘導など入浴・排泄等の身の回りの支援に関するしくみを整えているか
	(5)利用者の健康を維持するための支援を行なっている		健康状態に関して、利用者の相談に応じ、必要に応じて利用者や家族に説明をしている 必要に応じて、通院等に対する助言や支援を行っている 必要に応じて、利用者が自己服薬管理できるよう助言や支援を行っている* 服薬管理は誤りがないようチェック体制を整えている 利用者の体調変化(発作等の急変を含む)に速やかに対応できる体制を整えている 歯科医師や看護師の指導のもとに口腔ケアを行っている	評価項目のねらい:この項目では、利用者の体調変化を含めて、個別状況に応じた健康維持のための支援を行っているかどうかを評価します。 構成要素:健康状態の説明、自己服薬の支援、服薬管理チェック体制、体調変化に即応できる体制整備など健康維持・増進のしくみを整えているか
	(6)利用者の自主性を尊重し、日常生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている		行事やレクリエーションのプログラムは、利用者の特性や嗜好を考慮し、多様な体験ができるようになっている 室内は、採光、換気、清潔性など居心地のよい環境となるようにしている 日常の生活に関するきまりごとについては、利用者等の意見を参考にして見直しをしている 利用者同士が意見を言う機会があり、その意見等を施設運営に反映できるようしくみを整えている 行事やイベントの企画・準備は利用者も参加して行なっている	評価項目のねらい:この項目では、利用者の主体性、自律性を尊重しながら、日常生活を楽しく快適なものにするための取り組みを評価します。 構成要素:多様な体験の確保、居心地のよい環境整備、施設運営への参加の機会の確保など利用者の快適性を確保するしくみを整えているか
	(7)施設と家族等との交流・連携を図っている		家族等との交流・連携に際して、利用者本人の意思を確認し、その意向に基づいた対応をしている 利用者の日常の様子や施設の状態を家族等へ知らせる手段を整えている 必要に応じて、家族間の調整や情報提供、支援等をしている	評価項目のねらい:この項目では、いかに緊密に事業者と家族との関係を構築しているのか、相互の意思疎通を良くし、信頼関係を築くための取り組みをしているのかについて評価します。 構成要素:利用者の意思を尊重した家族への対応、利用者や施設の状態報告など必要に応じた家族との連携体制を整えているか
	(8)地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている	4(1) 利用者と地域とのかかわりを大切にしている	利用者が入所施設を退所して地域社会で生活できるよう計画的に支援している* 地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している 必要に応じて、利用者が地域の資源を利用し、多様な体験ができるよう支援している	評価項目のねらい:この項目では、利用者が地域社会の一員として生活する機会をどのように創りだし、利用者を支援しているのかを評価します。 構成要素:地域移行への支援、地域情報の収集・提供、利用者が地域資源を利用する支援などのしくみを整えているか